

2015 第 2 回六甲健康保養地研究会 公開セミナー&交流会

「ヘルスツーリズムによる地方創生」 兵庫県多可町の取り組み事例など

講師： 神戸山手大学現代社会学部観光文化学科

教授 西村典芳

2013年に「六甲健康保養地研究会」は立ち上がり、本年5月からは「KOBE 森林植物園ウエルネスウォーキング」を実施してします。神戸の街中から30分と交通の便もよい都市型の六甲山を健康に活用できないか？と世界の健康保養地の現状も学びながら、目指す方向性を考える会です。そこで、今回は研究会のアドバイザーから最新のヘルスツーリズムの現状について学びます。ぜひともご参加ください。

日 時 2015年7月22日(水) 18時30分～20時30分

場 所 神戸山手大学4号館 4303 教室 神戸市中央区諏訪山町3-1 電話 078-341-6060

(神戸市営バス⑦番「諏訪山公園下」下車・JR 元町駅から北へ徒歩10分)

定 員 30名

参加費 1,000円

主 催 六甲健康保養地研究会



天草プリンスホテルの女将と



多可町の健康保養地コースにて

六甲健康保養地研究会について

六甲山を都市型でありながら自然の豊かな健康保養地エリアとして捉え、自然や森の力を利用した様々な療法の受け皿（森と施設）を、ドイツの自然保養療養地やクナイプ療法等の先進事例※も取り入れながら創設し、広く様々な形で利用してもらうことで、その効果を実感していただきたいと私達は思い描いています。この構想は、医療費の削減に結びつく予防医学的な視点はもちろん、神戸の新たな観光産業としての視点からも意義深いものと考え研究を行っています。

※例えば、ドイツ国内には、自然保養療養地が374箇所存在し、年間1000万人が訪れています。温泉や森林、山岳などの気候や地形、海岸で海洋性気候を用いたりしています。水療法で有名なクナイプ療法の発祥の地「パート・ウェーリスホーフェン」には、毎年100万人近い人が訪れています。それらには、社会健康保険が適用され、4年に一度3週間の保養を行うことが法的に認められています。



お申込み、お問い合わせは以下までお願いします。

六甲健康保養地研究会 <http://rokkokurort.net>

〒650-0004 神戸市中央区中山手通 6-5-2

神戸山手大学 現代社会学部観光文化学科 西村研究室内

090-8248-9793 info@rokkokurort.net